TOPICS

祝 卒業「平成23年度 卒業式」

卒業証書授与式

思い出に華が咲く、卒業祝賀パーティー　期待を胸に卒業する学生たち

卒業生数　自動車整備科157名　一級自動車整備研究科35名　自動車研究開発科27名　**総数 219名**

3月9日（金）、大阪狭山市SAYAKAホールにて、ホンダテクニカルカレッジ関西の卒業式を執り行いました。

今年の卒業生は219名（自動車整備科157名、一級自動車整備研究科35名、自動車研究開発科27名）がホンダ学園を卒業しました。

卒業式では卒業証書の授与をはじめ、出席率、成績ともに優秀で、他の模範となり、人間性豊かな学生を対象に大阪府知事賞や皆勤賞などの各種表彰状の授与も行いました。

卒業式後の祝賀パーティーでは、友人や先生たちとホンダ学園での思い出話に華を咲かせました。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

表彰者 紹介

大阪府知事賞
自動車整備科　2年1組　依藤 直也

全国自動車大学校整備専門学校協会 会長賞
自動車研究開発科　3年1組　松井 一馬
自動車整備科　2年2組　谷上 明史
1級自動車整備研究科　4年2組　山名 中

日本自動車整備振興会連合会 会長賞
自動車整備科　2年2組　森 祥弥

ホンダ学園賛助会 会長賞
1級自動車整備研究科　4年2組　木村 和馬

大阪府専修学校各種学校連合会 会長賞
自動車整備科　2年4組　中島 朋弥
自動車整備科　2年3組　藤崎 友章
自動車整備科　2年4組　能阿彌 英之
自動車研究開発科　3年1組　井上 翼

専修学校教育振興会理事長賞
自動車整備科　2年3組　杉山 直輝
自動車整備科　2年4組　岐部 真実
自動車整備科　2年1組　吉田 亮吾
自動車整備科　2年2組　瀬名畑 直人
自動車整備科　2年1組　山口 義和
自動車整備科　2年1組　大塚 武宗
自動車整備科　2年1組　吉岡 実
自動車整備科　2年1組　東 孝歩美
自動車整備科　2年3組　小栗 隆二
1級自動車整備研究科　4年2組　板倉 匡平

努力賞
自動車整備科　2年3組　林田 晃侑
自動車整備科　2年2組　仲 翔太
自動車整備科　2年4組　柏原 光
自動車整備科　2年1組　佐藤 寛朗
自動車整備科　2年2組　白雪 熙珍
自動車整備科　2年4組　佐名 竜弥
自動車整備科　2年1組　西村 達也
自動車整備科　2年3組　田島 憲一
自動車整備科　2年3組　中川 紘孝
自動車研究開発科　3年1組　佐藤 拓磨
自動車研究開発科　3年1組　廣瀬 誠
1級自動車整備研究科　4年2組　華谷 康平

EVENT

大阪狭山市青少年指導員会・PTA連絡協議会 合同研修会 開催

2月18日（土）、本校にて大阪狭山市青少年指導員会と大阪狭山市PTA連絡協議会の合同研修会が開催され、市内在住の小中学生やその保護者の方、約350名が来校されました。 この合同研修会は、大阪狭山市の子どもに関する団体が「お互いに共通認識を持ち、共に協力・連携する事で家庭や地域における青少年健全育成を図る」 ことを目的としています。

今回の合同研修会では、本田技術研究所による「親子で楽しく学べる燃料電池電気自動車教室」が開かれ、電気自動車の仕組みと環境やエコの大切さを小中学生の皆さんに感じていただきました。

また、特別イベントとして教室で学んだ燃料電池電気自動車「FCXクラリティ」のデモンストレーション走行や本校に展示してある「F1マシン」のエンジン始動など、参加者の方には楽しいひとときを過ごして頂きました。

「親子で楽しく学べる燃料電池電気自動車教室」の様子

燃料電池電気自動車「FCXクラリティ」のデモンストレーション走行

●自動車整備科　●一級自動車整備研究科

STUDY

ホンダファーストエイド&チャイルドシート取付講習

1月16日～18日の3日間、鈴鹿サーキット交通教育センターから3名のインストラクターを迎え、自動車整備科と一級自動車整備研究科の1年生を対象にホンダファーストエイドとチャイルドシートの取付講習を実施しました。

ホンダファーストエイドとは、ホンダが社会貢献活動として広めているファーストエイド（応急手当）です。

事故現場では119番から救急車が着くまでのわずかな時間が、けが人の生死を分ける重要な時間であり、ファーストエイドがとても重要なカギとなります。

本校では、在学中にこれらを知識だけではなく、体で覚えるための講習を受け、万が一の際、人命救助の対応ができることを目指しています。同時に、チャイルドシートの取付講習も開催し、正しく安全に取付ける方法も学びました。

チャイルドシートの取付けの様子

ファーストエイド講習の様子

EVENT

寮行事 伝統の「金剛山登山」に挑戦

2月4日（土）今年度最後の寮行事となる「金剛山登山」を実施しました。

今年は例年に無い寒波により、前週の下見の時点から金剛山は雪が降り本番当日も朝から雪の降る、まさに「耐寒登山」となり、上り始めから事前に準備してきたアイゼンを付けて1,125mの金剛山頂を目指しました。

寮指導生を先頭にグループ毎に登山を開始、普段なかなか経験のできない雪山登山を満喫。雪景色を楽しめる余裕があったかは定かではありませんが、みんなで一生懸命山頂を目指し歩き続けました。登山開始から約1時間、ようやく山頂に到着、－4℃の氷点下の中、元気に記念撮影。登りきった達成感で疲れも吹っ飛びました。雪山登山という大自然に触れ、1年間生活を共にしてきた寮の仲間との親睦を深める有意義な金剛山登山になりました。

雪景色の中みんなで山頂を目指しました

山頂でみんなで集合写真

●自動車整備科　●一級自動車整備研究科　●自動車研究開発科

STUDY

ホンダの技術「ハイブリッド技術講話」

1月20日（金）、自整科2年生、一研科3年生、開発科3年生を対象にホンダの技術「ハイブリッド技術講話」を実施いたしました。

講師には本田技術研究所四輪R&Dセンター 第3技術開発ブロック　橋本 朗様をお迎えしました。橋本様はFREEDハイブリッドのパワープラント系の開発責任者です。

ここ数年、ガソリン価格の高騰を背景にハイブリッド自動車の開発が進み、エコカー減税も後押ししてハイブリッド市場は急速に拡大をいたしました。

昨年は、東日本大震災もあり、節電の夏、省エネへの取組みが図られ、EVをはじめハイブリッド、低燃費エンジンの開発に拍車が掛かり、ホンダでも多くの機種でハイブリッド車が発表されました。今後もハイブリッド市場は拡大が見込まれ、自動車業界で働く者にとって、ハイブリッドの知識は重要であり、特に販売会社に就職する学生においては、お客様に説明できる正しい知識の習得が必要不可欠となります。

ハイブリッド技術講話の様子

講師の橋本 朗 様

新任の挨拶

教頭
五月女 浩

4月1日付けで関東校より赴任致しました。本田技術研究所にて四輪車用トランスミッションの研究・開発に携わった経験から、関東校では実験や計測の授業を担当しました。ますます喜びと笑顔が溢れる学園になるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

教務1課（出向）
松岡 仲央

4月より赴任致しました松岡と申します。本校の職員の皆様とご一緒できる事をとても嬉しく思い、又生徒を育てる事の責任を考えると身の引き締まる思いです。至らない点はあるかもしれませんが、精一杯やっていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

教務2課
遠藤 則夫

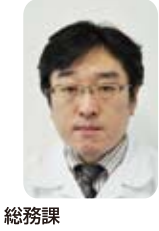
（株）本田技術研究所4輪R&Dセンター栃木研究所より今回「自動車研究開発科」2年生を担当する事になりました。栃木研究所では27年間試作加工に在籍し教壇に立つことは初めてですので宜しくお願い致します。

教務2課
木村 泰之

四輪R&Dセンターでエンジン開発をやっていました。市販車エンジン開発と第3期F1レース活動で得た経験を元に、技術を生み出す苦しさと楽しさを学生に伝えていきたいと考えています。

教務2課
星 尚文

はじめまして「星」です。名前からして先祖は宇宙人・・・ ではなく普通の人です. 今まで経験した自動車販売, 自工会活動など、技術以外の分野も幅広く伝えていきたく思います。どうかよろしくお願いします。



総務課
原 豊

「今月から総務へ赴任しました。多くの学生に囲まれた環境はもとより、大阪の地も初めてで、新鮮な気持ちでこの春を迎えています。創業者の建学の志に、ひとつでも多く貢献できる総務になれるよう努めていきます。」

転任の挨拶

教頭
河合 初

4月1日付で本田技研工業へ異動となりました。事務学生部に転入して以来4年間お世話になりました。関東校を卒業し、ホンダへ入社以来、28年ぶりに学園へ赴任し、入学募集活動、就職のお手伝い、また環境を向上させるべく、新校舎の建設など微力ながら恩返しが出来、感謝しております。今後は陰ながら応援をしております。皆様のご活躍をご祈りしています。

教務1課（出向）
水谷 拓也

4月1日付けでホンダカーズ大阪に戻る事になりました。社会人講師としてあっという間の2年間でした。色々な人と出会い、学生とのやりとりで自分も多くの事を学びました。何よりも楽しかった2年間でした。いつまでも“人”をつくる学園であって下さい。御縁のありました学生諸君、教職員の皆様、ありがとうございました。

教務1課
郡司 慶一郎

4月1日付で関東校へ転勤になりました。本校では、自動車整備科の電装単元で教務を行いました。教材を毎年改善「見えない電気を見えるように・感じるように」することで関心を持ってもらえるよう努めてきました。5年間ありがとうございました。

総務課
仲谷 尚子

3月1日よりサービス技術センター大阪に異動となりました。皆さんにお伝えできる事は『失敗を恐れずまずやってみる!』。考え過ぎる前にまず体を動かしましょう。うまくいかなくてもソコから学べば失敗ではないのです!学園生活のサポートをさせて頂けた事大変感謝しております。皆さんの今後のご活躍をお祈りしています。